

8. 学校給食費無償化について（問21～問24）

問21 学校給食費は食材費分として、小学生は1食あたり240円（年間約45,000円）、中学生は1食あたり280円（年間約52,000円）です。給食費を無償にすることについて、どう思いますか。（n=2,473）

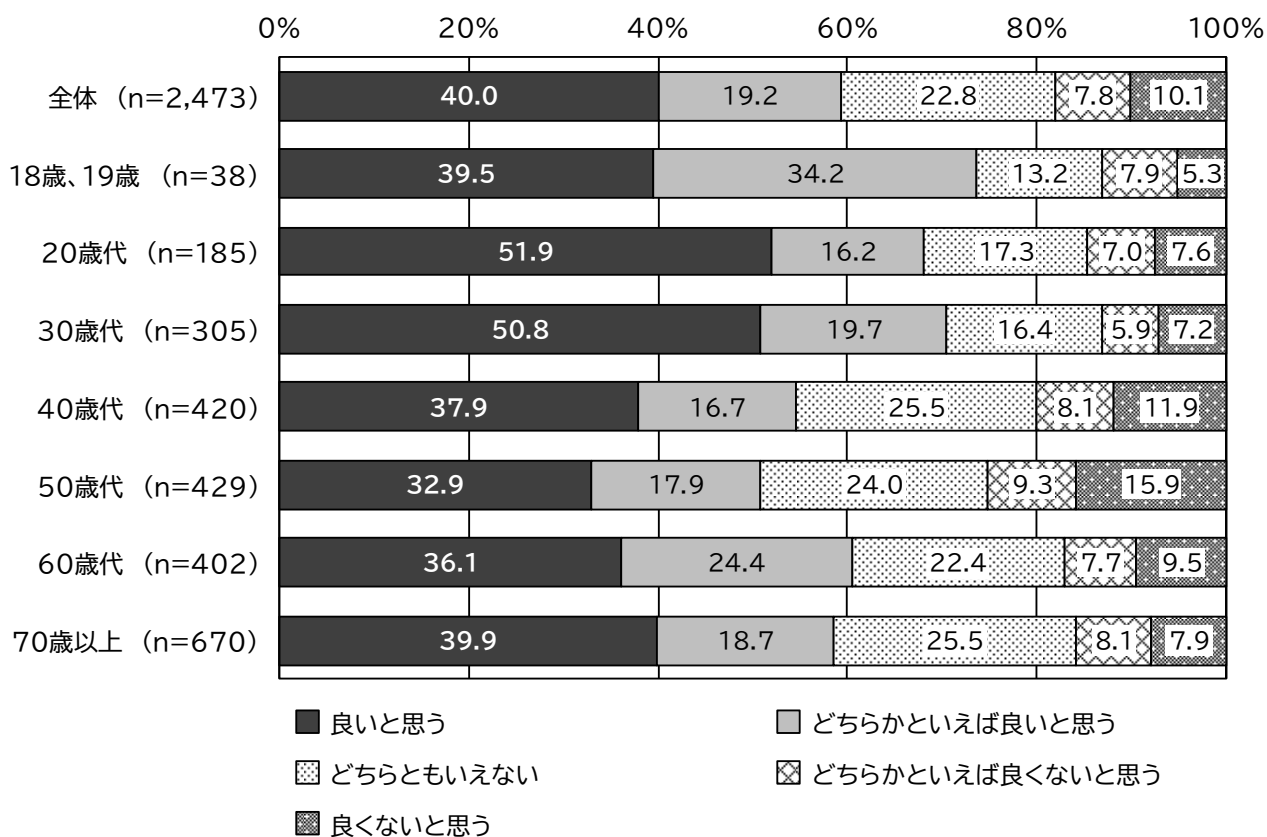
（1）全体的傾向

「良いと思う」と回答した人の割合が40.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」（22.8%）、「どちらかといえば良いと思う」（19.2%）と続いている。

（2）年代別にみた特性

すべての年代で、「良いと思う」と回答した人の割合が最も高く、20歳代と30歳代は50.8%～51.9%と5割を超えている。

一方、50歳代は「良くないと思う」と回答した人の割合が15.9%と他の年代と比べやや高くなっている。



問 2 2 学校の給食費を無償にすることについて、どう思いますか。

(複数回答：n=2,452)

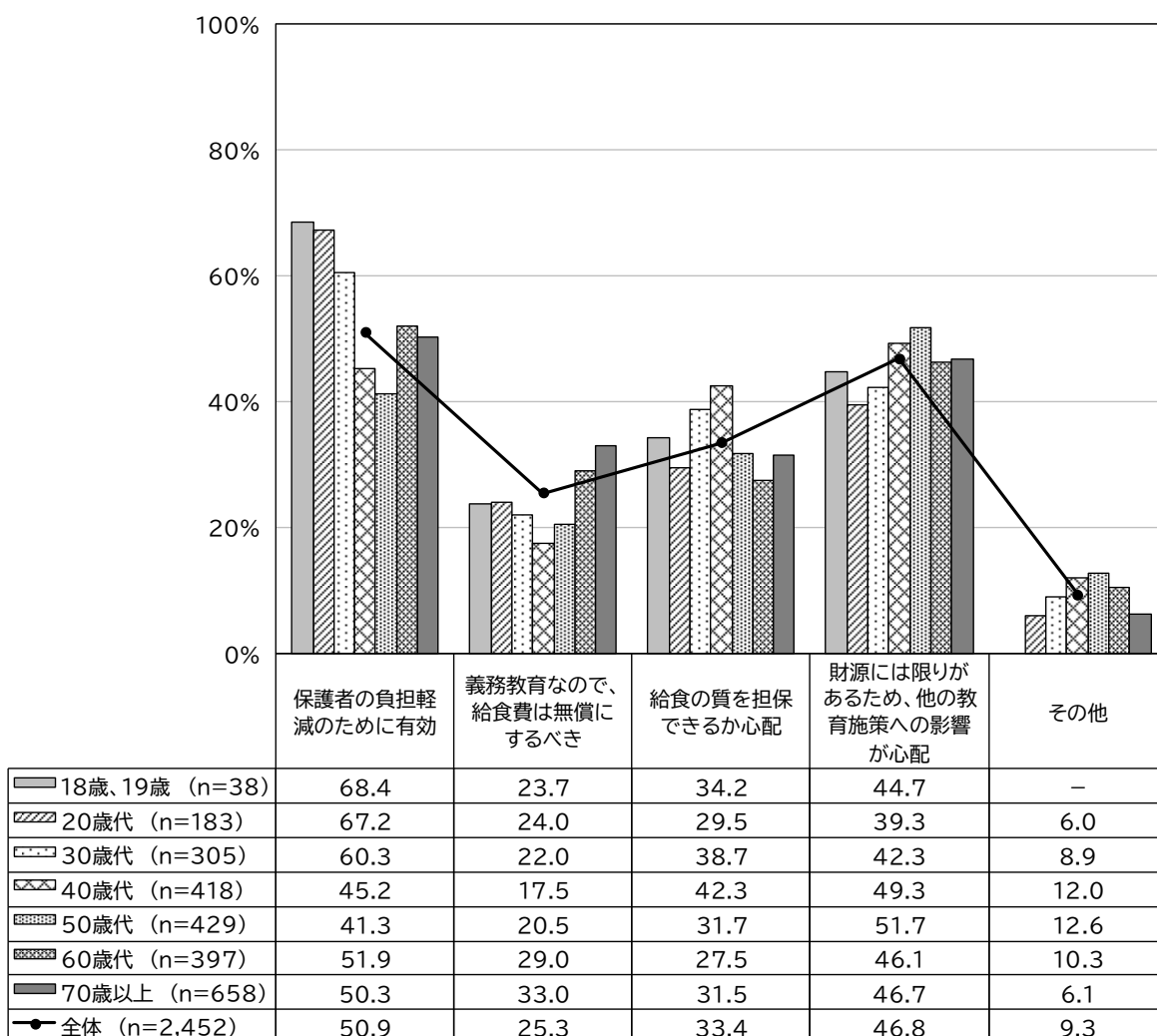
(1) 全体的傾向

「保護者の負担軽減のために有効」と回答した人の割合が 50.9%と最も高く、次いで「財源には限りがあるため、他の教育施策への影響が心配」(46.8%)、「給食の質を担保できるか心配」(33.4%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

40歳代と50歳代を除き「保護者の負担軽減のために有効」と回答した人の割合が最も高く、30歳代以下は60.3%～68.4%と6割を超えている。

一方、40歳代と50歳代は「財源には限りがあるため、他の教育施策への影響が心配」と回答した人の割合が最も高く、49.3%～51.7%と約5割となっている。



問 2 3 学校給食に期待することはどのようなことですか。(複数回答：n=2,467)

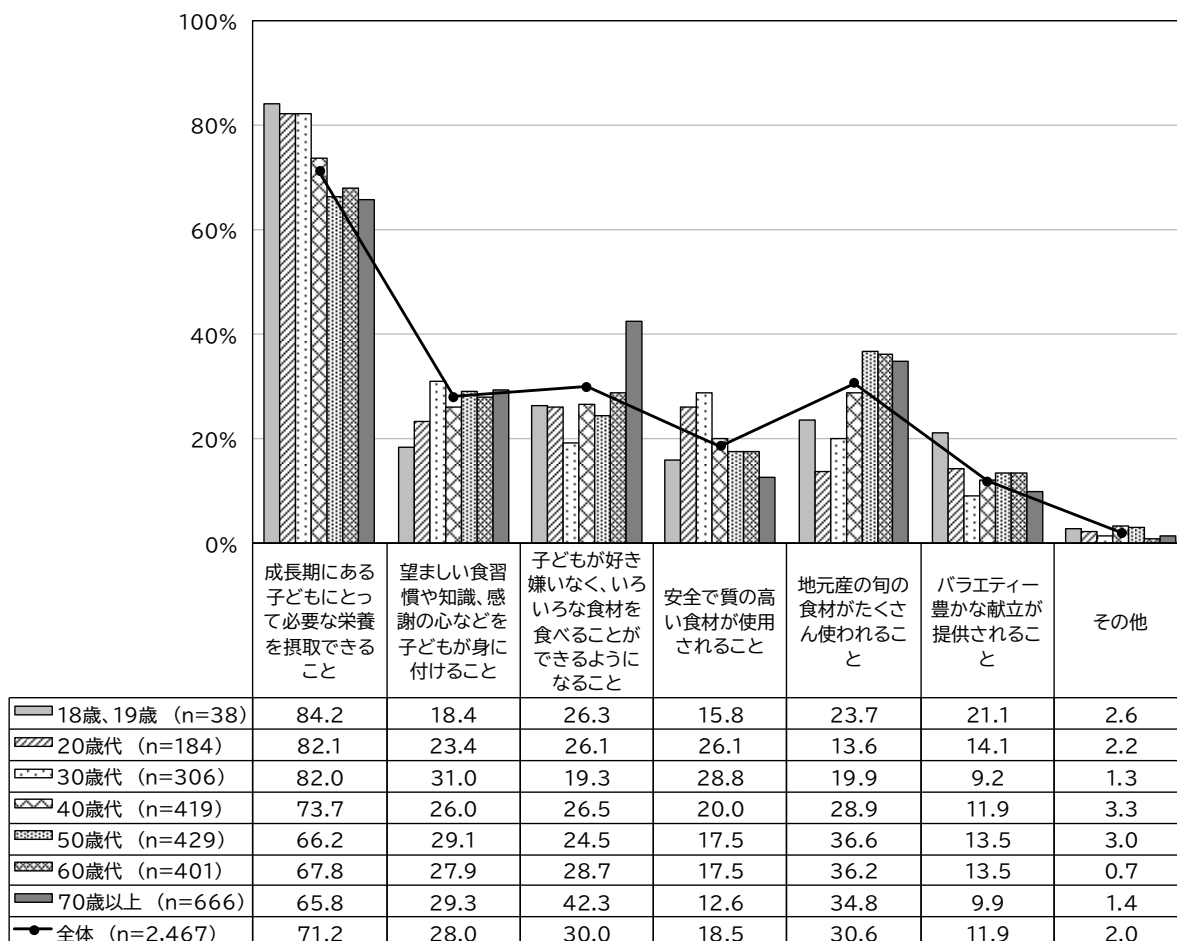
(1) 全体的傾向

「成長期にある子どもにとって必要な栄養を摂取できること」と回答した人の割合が71.2%で最も高く、次いで「地元産の旬の食材がたくさん使われること」(30.6%)、「子どもが好き嫌いなく、いろいろな食材を食べることができるようになること」(30.0%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「成長期にある子どもにとって必要な栄養を摂取できること」と回答した人の割合が最も高く、30歳代以下は、82.0%~84.2%と8割を超えている。

また、70歳以上は「子どもが好き嫌いなく、いろいろな食材を食べることができるようになること」と回答した人の割合が42.3%と他の年代と比べ高くなっている。



問24 現在、扶養対象となっているお子様がいらっしゃいますか。

(複数回答：n=2,416)

(1) 全体的傾向

「扶養している子どもはいない」と回答した人の割合が71.3%で最も高く、7割を超えている。

(2) 年代別にみた特性

30歳代と40歳代を除き、「扶養している子どもはいない」と回答した人の割合が最も高くなっている。

「未就学児」と回答した人の割合が30歳代が46.4%と最も高く、「小学生」と回答した人の割合が30歳代(28.4%)、40歳代(32.0%)、「中学生」と回答した人の割合が40歳代(26.5%)と他の年代と比べ高くなっている。

